



愛媛バド通信

発刊：愛媛県バドミントン協会

編集：広報委員会

Vol.10

新会長、中村時広 氏あいさつ

平成24年3月20日に総会が開催され、平成23年度を締めくくるとともに、平成24年度のスタートを切ることが出来ました。本年度より新会長に就任されました、中村時広氏にご挨拶を頂戴いたしました。



愛媛県バドミントン協会
会長 中村時広

平成24年度から、愛媛県バドミントン協会会長をお引き受けしました中村時広です。愛媛県民のスポーツに対する関心は高く、「王国」といわれる野球を初め、近年ブームと言われるマラソンなど、健康志向も手伝ってスポーツに親しむ人が増えていると実感しています。

かくいう私もスポーツ好きを自認しておりますが、多くのスポーツの中で、私が最も長く親しんできたのがバドミントンです。学生時代からずっとラケットを握り、松山でも地域の人と一緒に汗を流し、各種の大会にも参加してきました。

今はなかなかラケットを握る時間も取れなくなってしまいましたが、瀧山前会長から「県協会会長を」とのお話があったとき、これこそバドミントンに対する恩返しのお話だと思い、お引き受けした次第です。

ご案内のとおり、今愛媛県では、平成27年の愛媛国体に向けて、各競技団体や各市町が競技力向上や開催準備に力を入れているところですが、愛媛県バドミントン協会においては、瀧山前会長をはじめとする歴代の役員の皆様のご尽力により、いち早く競技力向上のための事業に取り組んでこられました。

その結果として、昨年は山口国体において少年女子チームが5位に入賞したほか、その他の全国大会においても上位入賞を果たしております。また、愛媛県出身のナショナルチームメンバーや日本リーグも誕生しておりまして、関係者のこれまでのご努力に敬意を表します。

私も県内のバドミントン愛好者と一緒になって、愛媛のバドミントン競技のさらなるレベルアップに尽力して参りたいと思っておりますので、皆様の一層のお力添えをお願い申し上げます。

さて、愛媛県協会では、愛媛国体に向け、今後各種の全国大会を誘致することとしております。まずは、日本リーグを松山で開催いたしますが、この大会を成功裏に終わらせることをお誓い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

平成24年度 愛媛県バドミントン協会役員

名誉会長	俊成 薫	
顧問	関谷 勝嗣	
	濱中 誠	
	石丸 良男	
	横井 虎男	
	中江 重樹	
	会長	中村 時広
副会長	瀧山 一甫	
	新名 静夫	
	野本 勝	
	濱中 勉	
理事長	松野木 聡	
副理事長	逸見 寛二	
	名智 満	事務局長
	岡田 竹美	競技審判副委員長
常務理事	上田 文雄	総務委員長
	秋山 啓太	競技審判委員長
	武智 英治	指導・強化委員長
	尾田 征司	広報委員長
	森田 澄江	総務副委員長
	岡野 利通	総務副委員長
	横田 典夫	競技審判副委員長
	樽島 博幸	競技審判副委員長
	高橋 徹	指導・強化副委員長
	徳永 督	指導・強化副委員長
	濱中 彰	広報副委員長

理事	上本 隆弘	総務
	大塚 翔大	総務
	小松 竜大	総務
	薦田あかね	総務
	近藤 健一	総務
	須山 好恵	総務
	松本 直幸	総務
	宗景 守	総務
	矢野 透	総務
	石川 竜郎	競技審判
	大森 一行	競技審判
	沖田 隼也	競技審判
	日下 光子	競技審判
	久保 善嗣	競技審判
	佐伯 玲子	競技審判
	佐藤 和彦	競技審判
	篠藤 真	競技審判
	田坂 誠司	競技審判
	徳永 友良	競技審判
	西野智恵美	競技審判
	野村 竜也	競技審判
花岡 敏美	競技審判	
林 大樹	競技審判	
藤岡 毅	競技審判	
宮浦 博義	競技審判	
山極 正夫	競技審判	

理事	山下 博之	競技審判
	横井 和広	競技審判
	奥田 真司	指導・強化
	坂本 利夫	指導・強化
	竹本 圭吾	指導・強化
	田坂 厚司	指導・強化
	谷 慎一	指導・強化
	仲岡 大樹	指導・強化
	西原 隆	指導・強化
	西村 祥一	指導・強化
	檜垣 潤	指導・強化
	藤田 厚人	指導・強化
	三谷 英生	指導・強化
	矢野 秀和	指導・強化
	石井 健一	広報
	今岡 裕輔	広報
	大政 康志	広報
	高田喜未枝	広報
監事	須川 卓二	広報
	曾我部義雄	広報
	宮内 克寿	広報
	小橋 幸雄	
	藤村 隆輝	

愛媛県バドミントン協会、平成24年度スタート！

平成24年3月20日の総会において、各種目の日程も以下のように、決定されました。下記予定表は、やむなく変更になる場合がございます。詳しくは、当協会HPをご覧くださいませよう、お願い申し上げます。(http://www.dokidoki.ne.jp/home2/himebado/)

月日	大会名
4月28日	4月29日 高校総合体育大会 地区予選
4月22日	第30回全日本レディース選手権大会県予選
4月29日	第4回県中学生団体大会
5月4日	5月5日 第30回四国医歯薬学生選手権大会
5月13日	平成24年度第50回県実業団団体戦
5月13日	第28回四国レディース選手権大会
5月20日	第56回総合社会人選手権大会
5月20日	第28回若葉カップ全国小学生大会県予選会
6月2日	6月4日 高校総合体育大会 県大会
6月10日	全国高校定通制大会県予選会
6月10日	第31回県混合選手権大会
6月10日	第13回全国小学生ABC大会県予選
6月16日	6月17日 第60回四国高等学校選手権大会
6月17日	第93回クラブ対抗大会
6月24日	第9回ジュニアフェスティバル
6月24日	日本スポーツマスターズ2012県予選会
6月26日	6月30日 日中成人スポーツ交流事業
6月30日	四国小学生県対抗大会
6月30日	7月1日 第67回国民体育大会県予選(成年の部)
7月6日	7月8日 四国大学総体
7月8日	第67回国民体育大会県予選(少年の部)
7月15日	第16回四国総合選手権大会 県予選
7月16日	第16回県小学生大会学年別
7月24日	7月25日 県中学総体
8月4日	8月5日 第50回四国中学校総合体育大会
8月9日	第31回全日本ジュニア大会 県予選
8月11日	8月12日 西瀬戸三県対抗戦
8月18日	8月19日 第67回国民体育大会 四国地区予選
8月29日	9月6日 第52回西日本学生選手権大会
9月2日	県定通制総合体育大会

月日	大会名
9月2日	第94回クラブ対抗大会
9月8日	第21回四国小学生選手権大会 県予選
9月29日	9月30日 第16回四国総合選手権大会
10月8日	第22回県中学生大会(学年・ランク別)
10月8日	第2回県総合教職員大会
10月8日	第21回四国小学生選手権大会
10月20日	太陽石油杯南海放送レディース大会
10月27日	10月28日 県高校生新人大会 地区予選
11月3日	11月4日 日中成人スポーツ交流事業J
11月4日	県スポーツレクリエーション祭2012
11月10日	11月11日 県中学新人大会
11月10日	11月11日 県高校生新人大会
11月11日	第24回小学生大会(学年別)
11月25日	第38回県レディース
11月25日	平成24年度第50回県実業団個人戦
12月8日	第29回高校1年生大会
12月9日	第40回団体総合選手権大会
12月16日	日本リーグ2012松山大会
12月24日	12月25日 四国高校選抜選手権大会
1月4日	1月7日 第31回全日本ジュニア合宿
1月26日	1月27日 四国実業団選手権大会
1月13日	第95回クラブ対抗大会
1月14日	第13回全日本中学生選手権大会県予選
2月2日	第52回県選手権大会(小学の部)
2月3日	第52回県選手権大会(高校の部)
2月10日	第52回県選手権大会(一般の部)
2月11日	第52回県選手権大会(中学の部)
2月23日	第24回県教職員選手権
3月2日	第8回県小学生普及大会
3月10日	チャンピオンシップ2012(第29回選抜選手権大会)



総会の様子



懇親会の様子

本県で全日本ジュニア合宿が開催される！！



平成24年1月4日～1月7日、愛媛県総合運動公園などで第30回全日本ジュニア・バドミントン研修合宿が開催された。将来のバドミントン界を背負う選手たちが集結し、試合を通して交流を深めた。どの試合もレベルが高く、バドミントン好きな私にとって、とても興味を惹きつけられた。本県からは新田高校生数名が参加した。夜は宿舎であるウェルピア伊予に会場を移し、1時間半程度の講義があった。2日目は愛媛大学、牛山眞貴子教授をお招きし、「コミュニケーションスキルを高めて、ベストパフォーマンスを引き出す」というテーマで実技を交えて行われた。下の写真のように活発に行われ、有意義な研修となった。なお、アシスタントとして愛媛大学生2人も補助に当たり、その一人がバドミントン部で活躍している福岡選手であった。

この合宿に本県高校バドミントン部顧問も役員として携わった。このような機会が多くあることで、本県の高校生も刺激を受けることだろう。見学自由で、来年度もこの愛媛県で実施される。ぜひ足を運んでいただきたい。



すべてがレベルの高い試合。
これはたまらない！



牛山先生の話に熱心に耳を傾ける。



実技の様子。音楽に合わせてダンスしている。

★高校部活動紹介★

高校時代…それは誰もが青春を謳歌した三年間である。いま、高校生たちは総体地区予選、県総体、そしてインターハイに向けてひたむきに練習を重ねている。今回は東・中・南予計6校にスポットライトを当ててみた。書面上、6校しか取り上げることができなかったが、取材に協力していただいた各学校に感謝の意を表すとともに、総体での奮戦を期待したい。

1 新田高等学校



<質問項目>

- ① 男女の人数
- ② 練習時間
- ③ 最近の練習メニュー
(最近重点をおいているメニューなど)。
- ④ 監督さんへ...どのようなチームですか？
- ⑤ キャプテンから...監督さんに一言どうぞ
- ⑥ 監督さんへ... 今後の目標を教えてください。

- ① 男子13名、女子14名
- ② 平日：男子4時間・女子3時間半
休日：日曜日・男女共5時間・その他7時間半
- ③ ・試合が近いのでゲーム練習が中心。
・試合中に集中力がアップするように練習を工夫しています。具体的な事は書けませんが、試合で結果が出ることを期待しています。後はコントロール力をつけるよう練習しています。

④ 男子は1年生主体のチームで勢いがある。2年生も負けないう頑張っている。何事も貪欲に吸収しようとする姿が素晴らしいと思います。(^^)

女子は粘り強い性格の選手が多く、どんなに苦しくても最後まで諦めずに頑張ることができます。勿論試合も最後まで諦めません。また1年生から3年生まで退部者がいないことは素晴らしいことです。(^^)

男女共に文武両道を目指しています。学業成績も素晴らしい選手も多くなります。!(^^)!

- ⑤ ・男子監督に一言...バドミントンの事は勿論それ以外の生活面や社会の常識なども細かく教えて下さる先生です。
・女子監督に一言...出井先生は一人一人をしっかり見て下さりその人に合った指導をして下さる先生です。

⑥ 「目標は常に全国大会でメダルを」取れるよう頑張ります。



2 新居浜東高等学校



- ① 男子10名、女子9名
- ② 平日:3時間、休日:6時間
- ③ シングルの練習、ダブルスの練習をバランスよく行なっています。スピード感のあるノックをしながら、レシーブ力強化、フォーメーションの確認などを行なっています。また、個人のレベルに合わせた個別練習も取り入れ、全体のレベルアップを図っています。
- ④ 円陣での大きな声で練習が始まり、大きな声で練習が終わる。新居浜東高校バドミントン部は明るく活気のあるチームです。どんなに苦しい時も大きな声で励まし合い、チーム一丸となって強くなろうという気持ちが指導していて良く伝わってきます。どんなときも「根性丸出し!」で頑張っています。
- ⑤ 田坂先生、いつも熱心な指導をしていただいたありがとうございます。厳しいときもあるけど、いつも部員のことを考えてくれていて、本当に充実した部活動生活を送ることができています。これからもこのバドミントン部を、東高を代表する部活にしていきたいように精進していくので、厳しい指導をよろしくお願いします。
(男子キャプテン)

田坂先生、いつも私たち部員のことをとても大切に思い、いつも気にかけてくれてありがとうございます。田坂先生との部活は本当に面白くて、どんな辛い練習も頑張れます。だから田坂先生に日々ご指導してもらっていることを感謝し、先生と一緒に全国大会に行けるように頑張ります。(女子キャプテン)

- ⑥ インターハイに出場し、活躍させたいです。

3 今治南高等学校



- ① 男子25名、女子15名
- ② 平日:4時間
休日:5時間
- ③ これというものはあまりないですが、パターン練習(カット、スマッシュ他)、トスノックなどです。あと、現在学校の体育館が耐震工事のため使用できません。以前は移動に学校のバスを出していましたが、顧問と選手との気持ちのズレで・・現在は自転車で移動しています。体育館はどことも郊外にあり、自転車で通うことでトレーニングになっているようです。(笑)
- ④ キャプテンが中心となり「元気よく声を出して練習しよう」と頑張ってくれています。(声は強くなくても出せますので・・)
- ⑤ 目標を持ち、チームの気持ちを高めていこう頑張りたいと思うのでこれからもよろしくお願いします。
- ⑥ まずは県大会に出場することですが、ゼッケンの「愛媛」の意味があるような大会出場を目標に頑張ろうと話しています。

4 松山北高等学校



- ① 男子26名、女子11名
- ② 平日:2時間、休日:4時間
- ③ ・フットワーク、ノック
部員の多い男子はフットワークに、少ない女子はノックに重点を置いている。
・パターン練習
・ゲーム練習
- ④ ・主将を中心に、生徒が主体的に練習に取り組んでいる。
・練習時間、コートが限られているので、移動を早くしたり、グループに分かれて、メニューを変えたり交代したりと工夫をして練習している。
- ⑤ ・日々の練習のサポートありがとうございます。
・総体では県ベスト4以上、四国大会では2回戦進出、昨年よりも一つ上の戦績を残す。
- ⑥ ・高い目標を持って、それに向けて頑張れる選手に育てていきたい。
・高校生として、さわやかな態度・言動で最後まで頑張れる選手に育てていきたい。

5 東温高等学校



- ① 男子20名、女子16名
- ② 平日:3時間、休日:3時間
- ③ 高校からバドミントンをはじめた選手も多いので、簡単なミスをしないうように確実にシャトルをとらえるための基礎練習を意識しています。それを踏まえた上で、コート内を動くスピード、シャトルにタッチするスピードを高めることに重点を置き、速いテンポのノックやパターン練習などを多く取り入れ、スピードアップを目指しています。
- ④ 男女とも、キャプテン・副キャプテンがリーダーシップを発揮してくれます。どのようにしたらチームがまとまるか、良くなるかを考えてくれており、チームとしての成長を感じています。男子は貪欲で、練習の合間のわずかな時間でも個人練習を積んで自己のレベルアップを目指す者が多く、女子は従順で確実にメニューをこなすことで順調に技術や体力レベルを上げています。まだまだ伸びる要素を持った選手ばかりなので、これからの成長を大いに期待しているチームです。
- ⑤ 先生方は、部員一人一人をきちんと見てくださっていますし、毎日熱心に指導をいただいています。先生方もいろいろとお忙しいと思うのですが、私たち部員のことを一番に考えて

いただいて、とても感謝しています。私たちは、先生方がいらっしゃるから部活動ができることを忘れないよう頑張りたいです。

- ⑥ 選手個人々人としても、チーム全体としても、周りから見て成長したと思われるようなチームにしたいと思います。試合では総体が最も重要な大会なので、中・南予総体で多くの選手が勝つことができ、県総体へ出場できるようになってほしいです。

6 宇和高等学校



- ① 男子11名、女子7名
- ② 平日:3時間、休日:4~5時間
- ③ 新人戦以降、1月末頃まではランニングとトレーニングを定期的に行いながら、12月はシングルス、1月はダブルスを主に練習しています。
1月からノックとパターン練習で、ダブルスのローテーションを練習させてきた。2月に入ってから3対2や2対1で守備的レシーブ、スマッシュドライブで攻撃的レシーブを、ノックと2対1でガードの練習に重点を置いて練習しています。
- ④ 地域の実情としては10年ほど前に宇和中学校のバドミントン部が廃部となった。地域のジュニアクラブでバドミントンを経験している子供も、中学校では部活動全員加入制ということもあり、他の部活動流れてしまうため、ほぼ全員が未経験者である。
部活動を通しての人的な成長を図りながら、中予・東予の選手に追いつき追い越そうと日々熱心に部活動に取り組み、時間外の自主練習に励む選手もいる。素直でまじめな選手が多く、上級生を中心に声を出しあい、苦しいときほど良い雰囲気練習に臨む姿勢はほめてやりたい。また、南予らしい暖かさを持ち、一年生にいたっては男女でユニフォーム、ジャージをあわすなど、まとまりの良さには感心された。

- ⑤ 先生の期待に応えられるよう、そして、周囲の方々から愛され、信頼される活気あるチームをめざして頑張ります。

- ⑥ 平成24年度から募集定員が減少し、部員が少なくなれば校内での部活動の存続も危うくなる。部活動を通しての人的成長自己実現力の育成を目指すと同時に、数少ない南予のバドミントン部を盛り上げていくためにも、地域の方々にご協力をいただきながら成績を残していくことで、学校を、そして地域を活気付ける部活動としていきたい。

高校生の今後の大会予定

4/28,29 (土、日)	高校総合体育大会 地区予選	(陶街道ゆとり体育館・西条農業高)
6/2~4 (土~月)	高校総合体育大会 県大会	(松山北高)
6/10 (日)	全国高等学校定時制通信制県予選	(県総合体育館サブアリーナ)
6/16,17 (土、日)	第60回四国高等学校選手権大会	(香川県)
7/8 (日)	第67回国民体育大会県予選(少年・成年)	(陶街道ゆとり体育館)
8/9 (木)	第31回全日本ジュニア大会 県予選	(北条スポーツセンター)
8/18,19 (土、日)	国体 四国予選	(香川県)
9/2 (日)	県定通制総合体育大会	(県総合体育館メインアリーナ)
10/27,28(土、日)	県高校生新人大会 地区予選	(陶街道ゆとり体育館・西条農業高)
11/10,11(土、日)	県高校生新人大会 県大会	(西条市)
12/8 (土)	第29回高校1年生大会	(県総合体育館・陶街道ゆとり体育館)
12/24,25(月、火)	四国高校選抜選手権大会	(徳島県)
2/3 (日)	第52回県選手権大会(高校の部)	(陶街道ゆとり体育館・県総合体育館サブアリーナ)